

篠ノ井東中学校第50回桐章祭ポスターの

「シンボルマーク」のイラストについての

- どんな想いを入れて描いたのか ... 全校が一つになり「永遠に愛される」というサブタイトルから、永遠に輝り続けてほしい、という意味も込めて、光が差しているように色を塗った。たくさんの種類の違う花は、全校生徒をあらわしている。そのたくさんの花を、「愛」のイメージの赤いリボンで結んでいるのは、全校生徒が一体となってほしいという願いが込められているから。2羽の白い鳥は、平和の象徴とされているハトをモデルにして描いている。机の上にある花束は、2つのとらえかたがある。一つは、「もらったもの」として。もう一つは、「あげたもの」としてのとらえかた。これは、今年のタイトルの「愛し、愛される」という意味と比例させている。